

Angle アングル



シンガーソングライティング ベーシスト
フルヤ トモヒロさん (佐野上宿・34歳)

「僕の夢は“裾野市観光 PR 大使”です」と熱く語ってくれたのは、シンガーソングライティングベーシストとして活躍中のフルヤトモヒロさん。音楽活動

を始めたのは、2歳年上の兄の影響で高校の軽音楽部に入部したことがきっかけ。15年間のバンド活動を経て、ソロアーティストとして2013年から活動しています。ライブ活動に加え、イベントテーマソングやCMソングの楽曲提供、ラジオパーソナリティなどの活動も行っています。

「地元の“佐野八幡宮祭典”に出演したとき、地域の方々に喜んでもらえたことや、東京から足を運んでくれた方から『裾野っていいね!』と言われたことがうれしくて、地元での活動を大切しようと思うようになりました」とフルヤさん。

現在、市内各地域のお祭りイベントや介護施設で、ライブ活動や司会(MC)などを積極的に行っているフルヤさんは「自分のライブ活動をきっかけに、県外から裾野に足を運んでくれたらうれしいです。市内全てのお祭りにMCとして参加したいです」と笑顔で語ってくれました。今後の活動を通じて裾野の魅力の発信が期待されます。



市民文化センター **NAVI**
10月の休館日
3日(月)・11日(火)・17日(月)・24日(月)
31日(月) ☎ 993-9300

津軽三味線姉妹ユニット ゆりあい コンサート [絆]

柴田姉妹は全国大会に挑戦し、個人団体合わせて39回の優勝。中でも津軽三味線全日本金木大会^{かなぎ}団体の部では、前人未到の五連覇を達成。平成22年度宮城県芸術選奨新人賞受賞の実力の津軽三味線をぜひお聴きください。

と き／平成29年1月9日(月)

15時30分～ ※開場▶15時

ところ／多目的ホール

料 金／全席指定(税込)

一般▶2,500円

高齢者割引(65歳以上)▶2,300円

※未就学児の入場はできません。

発売日／10月8日(土)



富士の彩る 裾野を
富士山資料館 ☎ 998-1325



うもれぎ 埋木と大野原

1万年前の新富士火山の噴火では、三島市に達する三島溶岩流が流れ出ています。その後、溶岩地帯に長い年月をかけて森林地帯が広がったと推測され、大野原一帯は1200年前には巨木を含んだ大森林地帯であったと考えられます。

左下の写真は、大野原出土の樹齢800年のヒノキです。江戸時代、このようなヒノキ・杉の巨木が埋まっていたようです。右下の写真は、1789年に須山村の百姓が小田原藩の役人に提出した願書です。内容は「当村の林大沢入茅野という場所で埋まっている杉を掘り出し、四分板に仕立てて仙石原方面で売りたい。お礼として板100枚につき銭312文ずつ上納するので許可してほしい」。埋まっている木が質の良い状態だったことや、須山村の人々が製材業で収入を得ていたことが分かります。

神代ヒノキ



(富士山資料館展示品)

埋木払い下げ願い



(須山区有文書)

